

# アミロイド PET 検査に関する説明・同意書

## 1 アミロイド PET 検査について

PET 検査とは「ポジトロン断層撮影法」のことで、全身や脳、心臓などの働きを断層画像としてとらえ、病気の原因や病状を的確に診断する検査です。

アミロイド PET 検査は、アルツハイマー型認知症の診断に有効であるとして、すでに厚生労働省の承認を受けた検査です。最近の研究で、アルツハイマー型認知症を引き起こす原因として、アミロイド  $\beta$  (ベータ) という物質が注目されています。アミロイド  $\beta$  は、健康な人の脳にも存在する物質ですが、何らかの原因により異常なアミロイド  $\beta$  が蓄積され、やがて脳の神経細胞が死滅して、アルツハイマー型認知症を引き起こすという考え方が有力になっています。アミロイド PET 検査は、脳内のアミロイド  $\beta$  の密度を推定することができます。

## 2 検査の概要

アミロイド PET 検査では、 $^{18}\text{F}$ -フルテメタモルという、ごくわずかな放射性同位元素を含んだお薬を静脈に注射します。注射後には 60 分程度安静にいただきます。

その後、脳内にお薬が集まる様子を撮影して、アミロイド  $\beta$  の密度を推定します。検査中 (20 分程度) は仰向けのまま動かずにじっとしていただく必要があります。

## 3 アミロイド PET 検査でうける被ばくと副作用について

検査で使用するお薬 ( $^{18}\text{F}$ -フルテメタモル) は放射性同位元素を含むため、投与された人はわずかですが被ばくをうけることになります。1 回の検査で 10mSv (ミリシーベルト) 程度になります。これは、バリウムを用いた胃の検査での被ばく線量とほぼ同じであり、これによる急性の放射線障害が起こることはありません。

お薬の副作用について、発現頻度は 0.5~5%未満で、症状は潮紅、血圧上昇、悪心、胸部不快感、頭痛、浮動性めまいがあります。ごく稀 (0.2%) にアナフィラキシーを起こすこともありますので、フルテメタモルおよびポリソルベート 80 に対してアレルギー反応を起こしたことがある方は検査できません。

## 4 検査前の準備

- ① 水分および食事の制限はありません（絶飲食不要）。
- ② 検査前日・当日の激しい運動は避けてください。
- ③ 来院後、当院で用意した検査着に着替えていただきます。検査着の下に T シャツなどを着用いただいても結構です。金属性の装飾品や金属のついた衣服（ネックレス、ワイヤーの入ったブラジャーなど）、湿布、エレキバン、カイロなども更衣時にはずしてください。
- ④ 検査直前にトイレで排尿を済ませていただきます。待機室での会話は極力避けてください。

## 5 検査後について

検査後は別室にて 40 分ほど休憩していただきます。また、検査後 2 時間程度は妊婦の方や、乳幼児との接触を避けてください。

## 6 安全な検査のために

以下の項目に該当される方は検査前にお知らせください。

- 現在、妊娠中または妊娠の可能性のある方
- 授乳中の方（検査当日は母乳を与えることを避けていただく場合があります）
- 乳幼児がいる方（検査当日はだっこ・おんぶをするのは避けてください）
- これまでに薬を使用してアレルギー反応を起こしたことがある方
- 20 分程度同じ姿勢を保つことが難しい方

## 7 その他

- 当院の個人情報保護方針に基づき、検査データ等を個人が特定できない形で臨床研究・教育・統計等に利用させていただく場合がありますのでご了承下さい。
- PET 検査は多くの精密機器が使用されております。機械のトラブル、薬剤到着の遅延などで検査開始時間が遅れる場合や、検査が行えない場合もありますのでご了承ください。

# アミロイド PET 検査に関する同意書

(<sup>18</sup>F-フルテメタモル)

## 【説明医師】

令和 年 月 日 医師氏名 \_\_\_\_\_

## 【患者様】

私は、以上の内容につき担当医から説明を受け、十分に理解しましたので、アミロイド PET 検査の実施に同意します。

令和 年 月 日 患者様氏名 \_\_\_\_\_

代理人氏名 \_\_\_\_\_

患者様との関係 ( )